

※本書式は一例です。契約された当時の管理会社によって、書式が異なります。

契 約 要 項 (The Contents Of Contract)

<特約条項> Provisions of Special Contract

乙及び丙は、本物件を甲から賃借するにあたり、以下のことを承認し承諾するものとする。

1. 本建物は、【①所有者名】(以下「所有者」という)が【信託物件:信託受託者として所有する信託物件/現物:所有する物件】であり、甲が所有者から賃借し乙に転貸していること。
2. 本契約に基づく貸主としての義務(敷金返還債務を含む)は甲が負っており、所有者はこれを負わないこと。
3. 本物件は将来において、所有者が変更となる場合があること、及び変更があった場合は、条件表記載の賃料等振込先が変更となる可能性があること。なお、所有者及び賃料等振込先の変更にあたっては、甲から乙に対する通知(お知らせ)があれば足りること。
4. 甲から所有者等へ貸主の地位が移転された場合、甲は乙に対して書面による通知を行うこと。なお、丙に対する通知は、甲の乙に対する通知をもって代えるものとする。

(中略)

- 【違約金条項】** 25. 契約要項記載の礼金が0円の場合に甲が賃貸借期間開始より2年未満に解約する場合は、乙は1ヶ月分の賃料相当額を甲に支払うものとする。
26. 契約要項の賃貸借期間にかかわらず、賃料【(共益費は含まない/共益費含む)】の支払いは平成〇年〇月〇日を起算日とし、平成〇年〇月〇日から〇月〇日までを賃料免除期間とする。ただし、乙が賃貸借期間開始より2年未満に解約する場合は、乙は賃料免除期間分の賃料相当額を違約金として甲に支払うものとする。

【違約金条項の確認】

乙は、上記25及び26の違約金条項(礼金免除及び賃料免除期間設定による違約金)につき、口頭での説明を受け、理解した上で本契約を締結します。

目付

署名

捺印